

平成29年度 ダイナミックアライアンスG2分科会 プログラム

場所: 北海道大学 創成科学研究棟5階大会議室 (札幌市北区北21条西10丁目)

7月3日(月)

- 12:30～ 受付開始・ポスター掲示
- 13:00～ 開会の辞 東京工業大学 化学生命科学研究所 グループ長 教授 小坂田 耕太郎
(事務連絡:北海道大学 電子科学研究所 G2副リーダー 教授 石橋 晃)
- 13:05～ 口頭発表 ①
- 13:05～13:20 九州大学 先導物質化学研究所 教授 岡田 重人
水系Naイオン二次電池における高濃度電解液効果
- 13:20～13:35 首都大学東京 准教授 久富木 志郎
Naイオン二次電池正極材としてのバナジン酸塩ガラスの開発
- 13:35～13:55 大阪大学 産業科学研究所 物性評価横串サブG(G1)教授 吉田 陽一
量子ビームによる物質・物性評価横串サブグループの紹介
- 13:55～14:10 大阪大学 産業科学研究所 教授 真嶋 哲朗
太陽光広帯域利用による水から水素を高効率で生成できる光触媒
- 14:10～14:25 筑波大学 数理物質科学研究科 (展開B・関野研究室) 准教授 鈴木 義和
可視光応答型SrTiO₃基光触媒の合成と環境浄化への応用
- 14:25～14:40 東京工業大学 化学生命科学研究所 教授 山口 猛央
水素社会の必要性と燃料電池材料の設計・開発
- 14:40～14:55 弘前大学 教授 阿部 敏之
有機半導体p-n接合体のナノ構造評価
- 14:55～ コーヒーブレイク・集合写真
- 15:15～ 口頭発表 ②
- 15:15～15:35 東北大学 多元物質科学研究所 物性評価横串サブG(G3) 教授 高橋 正彦
時間分解物質・物性評価横串サブグループの紹介と複合的実時間電子散乱分光の開発による化学反応の駆動原理の可視化への挑戦
- 15:35～15:50 東北大学 多元物質科学研究所 教授 佐藤 修彰
福島およびチェルノブイリから見た廃炉研究
- 15:50～16:05 熊本大学 教授 栗原 清二
光応答性ナノ集合体の生体機能開拓
- 16:05～16:25 北海道大学 電子科学研究所 物性評価横串サブG(G3) 教授 西野 吉則
X線自由電子レーザー施設SACLAを用いた環境制御ナノイメージング
- 16:25～16:40 北海道大学 電子科学研究所 教授 石橋 晃
ABE²4次元空間と新型高纯净環境(CUSP)

16:40～ コーヒーブレイク

16:50～17:30 ポスターセッション① タグ貼り開始

17:30～ おわりに 東京工業大学 化学生命科学研究所 企画・推進リーダー 准教授 長井 圭治

18:00～

◆バス移動(創成科学研究棟1階入口前出発)

18:30～ 懇親会 【サッポロビール園】 * 帰りは、札幌駅北口バスロータリーまで送迎

7月4日(火)

9:00～ 受付開始

9:30～ ポスターセッション② タグ貼り終了、タグ回収

10:10～ テーブルディスカッション 4テーブル×2ラウンド
予定

11:30～12:30 まとめ・全体討議 各テーブルの総括

おわりに 東京工業大学 化学生命科学研究所 G2グループ長 教授 小坂田 耕太郎